

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」金沢横川校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			毎回、利用児の特性に合わせた支援スペース配置にしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準に則った人員配置をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差はないが、手すりの配置はなし。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティングで改善協議をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後の支援のレベルアップや事業所としての改善に向けて取り組んでいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			現在、第三者評価は行っておりませんが、将来的に実施したいと思います。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部・外部研修や発達支援研究所の研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントや相談員・学校からの意見を基に作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			指定のツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングを行い立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用児の状態やその時の発達具合によってプログラム内容を改変している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その時の状態に応じてきめ細やかに、かつ柔軟に課題設定を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の個別支援とイベントの小集団活動を組み合わせ作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援場所や利用児一人一人の特性や配慮を事前に打ち合わせしている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼時に全体共有事項を報告し、意見交換を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録は当日もしくは翌日までに行い、全体共有する事で検証・改善に繋げている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低6か月に一度は定期モニタリングを実施し、計画見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			基本活動のみにならない様に配慮している
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			年間計画・行事を情報収集している。必要時は学校との連携を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在利用はないが、医療機関との連携・連絡体制は整備されている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前の情報を収集し、情報共有に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者様の同意を得て、情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関との連携、助言・研修を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			小集団イベントの際は参加する事もある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の利用終了時に、その日の状態を細かく伝達し、共通理解を持っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			事業所内でペアレント・トレーニングは行っていないが関係機関の紹介や社会資源等の情報提供を積極的に行っている。
保護者への	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			要望があった際はもちろん、事業所側からも必要に応じて提案や相談に応じ、様々な情報提供を行っている。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			協力体制にある会の情報提供やママカフェを行い、保護者同士の連携を支援している。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった際は迅速に責任者や上長に報告し真摯に対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログを定期的に更新し、情報発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報関係は鍵付き書庫に保管し、取り扱いには社内ルールを適用している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			一人一人の子どもや保護者様に合わせて対応している。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベント案内を地域だけでなく広く行っている。子ども会や町会行事にも参加する様になっている。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員周知はもちろん、保護者様に対してはポスターにて掲示している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月一回避難訓練(地震・火災等)を行い、年二回は児童参加型で実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部・外部研修を実施している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			社内ルールはあるが実施していない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対応は常時可能であるが、飲食物を提供していない。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			実施している。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢横川校

保護者等数（児童数）：41 回収数：25 割合：61%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	8		個別支援や勉強するには十分なスペースだけどボールを使う時は狭いと思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	7	1	段差は無いが手すり等の設置が適切かと言われると分からない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	23	2		
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	22	3		繰り返しと少しずつのスムーズステップによる定着を目的としているのである程度の固定化はあります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11	11	併用として放課後児童クラブも利用しています。障害のない子どもと活動した事はない。学校等で補えるので求めています。個別指導・個別療育が目的なので希望していません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	3		学校公開日などに来て頂き、子どもの学校での様子を共有して頂いてありがとうございます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	10	7	なかなか参加出来なくて残念です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	7		直接、話をして早めの改善をお願いしています。今までそういう状況になった事はありません。苦情を言うような事例がありません。苦情があれば対応して下さると思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	2		

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	7		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	8	1	説明された内容を忘れてしまいました。出入口では手指消毒の依頼があります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	6	1	利用中に訓練にあった事がない。 毎月一回、毎回違うテーマ（地震・火災等）で避難訓練を実施しております。事業所入り口横に今月の避難訓練ポスターを掲示させて頂いております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1		いつも楽しみにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22	3		よくして下さい、ありがとうございます。 スモールステップで否定する事なく前進出来る様に配慮して頂き、少しずつ伸びて来ています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。